

桜木東だより

校訓
夢をもち
よく学び
よく遊び
よく鍛えよ

桜木東小 学校便り No.13

発行日 令和6年7月19日

校長 片山 明光

水の事故に気を付けて!

夏休みを前に水難事故にあわないようにするために、7月18日(木)、5年生の学年行事として着衣水泳訓練が行われました。熊本市消防局東消防署から5人の方に来ていただいて指導を受けました。はじめに教室で動画を見ながらペットボトルを使った浮き方などを学びました。その後プールに移動し、服を着たままでプールに入り、動きにくさや泳ぎにくさを体験しました。ペットボトルには少し水を入れていたほうが投げやすいとか、おぼれた時には靴を脱ぎそうになるが、靴を履いておくと浮力が増しペットボトルなしでも浮きやすくなるなど役に立つことをたくさん教えていただきました。最後には多くの子どもたちが「浮くことができた」と答えていました。プールから上がった時には、「体が重い」と言っており、着衣水泳での体力の消耗も実感していたようでした。今回の経験によって、実際にこのような場面に遭遇した時には、パニックにならずに体力を消耗しないように浮いて助けを待つことが大事だとわかったと思います。夏休み中、海や川で泳ぐこともあるかもしれませんが、「決して大人から離れて一人で泳がない」ことを守り決して事故にあわないようにしてほしいと思っています。



消防署から大きな消防車で来られました



ペットボトルで浮く見本を見せていただきました



バディで浮く練習をしました



多くの保護者の方が参加されました

9月より外壁工事が始まります

本校の校舎は学校創立から27年目を迎え、熊本地震の影響もあってか、雨漏りがあったり壁にひびが入ったりしています。その屋根と外壁の改修工事が9月より始まる予定です。校舎全体に足場が組まれ、全体が覆われ少し暗く感じてしまうかもしれません。また工事期間は約半年と聞いています。給食室裏が資材置き場となり工事事務所も建てられますので、育成クラブのお迎えの際には少しご迷惑をおかけすることになるかもしれません。半年後には創立当時と同じようにきれいに塗りなおされた外観が復活します。それを今から楽しみにしておきたいと思います。

牛乳がストローレスパックに

令和4年度に「プラスチック資源循環促進法」が施行され、脱プラスチックの動きが加速する中、熊本市でも学校給食の牛乳パックの「ストローレスパック」への移行が進んでいます。プラスチックごみは水に溶けないので川や海を汚してしまいますし、燃やしても空気を汚してしまうため、処分が難しいからだそうです。すでに4月から変更されている学校もありますが、本校では2学期からの変更になります。この取り組みによって、子どもたちの環境問題への理解も深まり、プラスチックごみの削減効果も見込まれています。いくつかのクラスでは、すでにストローを使わずに飲む練習をしている子どもたちもいるようです。またストローがないと飲むのが難しいというお子様に関しては、業者からストローが届いておりますので、お申し出いただければ、しばらくの間はストローを使用することも可能です。「飲みづらい」「行儀が悪い」などのご感想もあると思いますが、趣旨にご賛同いただきご協力をよろしくお願いいたします。